

メン・イン・キャット (2016)

NINE LIVES

メディア 映画

ジャンル コメディ

製作国 フランス／中国

色彩 Color

時間 87分

初公開日 2016/11/25

公開情報 アスミック・エース

映倫 G

【キャッチコピー】

仕事一筋ゴーマン社長が、ある日突然、
ネコにニヤっちゃった!!

【解説】

「ユー・ジュアル・サスペクツ」「アメリカン・ビューティー」のケヴィン・スペイシーがペットの猫と心が入れ替わってしまったワンマン社長を演じるコメディ。猫になってしまった主人公が、そうとは知らない家族や会社乗っ取りを目論む社員相手にドタバタ大騒動を繰り広げるさまをコミカルに描く。共演はジェニファー・ガーナー、クリストファー・ウォーケン。監督は「メン・イン・ブラック」シリーズのバリー・ソネンフェルド。

仕事一筋で傲慢な大企業の社長トム・ブランドは、“北半球一高いビル”の建設にご執心。そんな中、忘れていた娘の誕生日プレゼントに猫をあげることにしたトム。怪しげなペットショップで“Mr. もこもこパンツ”と名付けられた猫を購入するが、その帰り道にひよんなことから猫と一緒にビルの屋上から転落してしまう。すると、その拍子にトムと猫が入れ替わってしまうのだった。意識の戻らないトムは入院を余儀なくされるが、トムの意識が入ってしまった猫のほうは幸いにも無傷で、そのままペットとして家族に迎えられる。妻や娘に自分であることを伝えられず悪戦苦闘する猫のトム。一方会社でも、乗っ取りを企む社員の計画が着々と進行していくのだったが…。

【クレジット】

| | | |
|-------|-------------------|------------------------|
| 監督 | バリー・ソネンフェルド | Barry Sonnenfeld |
| 製作 | リサ・エルジー | Lisa Ellzey |
| 製作総指揮 | クロード・レジェ | Claude Léger |
| | ジョナサン・ヴァンガー | Jonathan Vanger |
| | グレゴリー・ウェノン | Gregory Ouanhon |
| 脚本 | グウィン・ルーリー | Gwyn Lurie |
| | マット・R・アレン | Matt R. Allen |
| | ケイレブ・ウィルソン | Caleb Wilson |
| | ダニエル・アントニアッツィ | Daniel Antoniazzi |
| | ベン・シフリン | Ben Shiffrin |
| 撮影 | カール・ウォルター・リンデンローブ | Karl Walter Lindenlaub |
| 編集 | ドン・ジマーマン | Don Zimmerman |
| | デヴィッド・ジマーマン | David Zimmerman |
| 音楽 | エフゲニー・ガルペリン | Evgueni Galperine |
| | サーシャ・ガルペリン | Sacha Galperine |

出演

ケヴィン・スペイシー
ジェニファー・ガーナー
ロビー・アメル
シェリル・ハインズ
マーク・コンスエロス
マリーナ・ワイスマン
クリストファー・ウォーケン

Kevin Spacey
Jennifer Garner
Robbie Amell
Cheryl Hines
Mark Consuelos
Malina Weissman
Christopher Walken

トム・ブランド
ララ・ブランド
デヴィッド・ブランド
マディソン・カムデン
イアン・コックス
レベッカ・ブランド
フェリックス・パーキンス